

令和3年度 横浜市洋光台駅前公園こどもログハウス 事業計画書

1 指定管理者

法人名	一般社団法人磯子区区民利用施設協会
所在地	横浜市磯子区磯子3-1-41
設立年月日	平成24年10月3日
指定期間	平成28年4月1日～令和4年3月31日（1年延長）

2 協会の基本方針

当協会は、その前身である「横浜市磯子区区民利用施設協会」（以下「旧団体」という。）が、管理運営している指定管理施設5館及び受託施設6館の管理運営を引き継ぐため、設立されました。

当協会は、旧団体が培ってきた管理運営のノウハウを継承し、

- (1) 地域や利用者のニーズに合った管理運営
- (2) 区民活動をサポートし、地域社会に貢献
- (3) 区内11施設のネットワークによる効果的な事業展開ある管理運営
- (4) 充実したサービスの提供と安定性・信頼性のある管理運営
- (5) 情報の公開と個人情報の保護

などの方針のもと、ホスピタルマインドを大切にし、地域・区民にとって「誰もが気楽に楽しく利用できる施設」となり、ご利用いただく皆様の「満足」「安全」「公平」「快適」が実現できるよう、一層の努力をいたします。

また、施設の維持管理については、全体的に施設の老朽化が進む中、利用者の皆様に安全で快適な施設を提供し続けるため、きめ細かな日常点検を行い、大事に至る前に小破修繕を行うことにより、コストの節減や不具合防止に努めてまいります。

3 施設運営体制

開館時間	午前9時～午後5時 日・祝日 午前9時～午後5時	開館日数	347
休館日	毎月 第3月曜日 12月29日～1月3日		
人員体制	館長1名（兼務）コミュニティスタッフ（時間給 午前2名、午後2名） スタッフ体制：リーダー・サブリーダー各1名 スタッフ8名 計10名		
勤務体制	時間給職員		
	午前	8:45～13:00	
	午後	12:45～17:00	

4 利用者ニーズにあった管理・運営の推進

(1) こどもログハウスは、子ども達が身近なところで、木のぬくもりを感じながら、自由に集い、遊ぶことが出来る屋内施設で、子ども同士の遊びを通して心のふれあいや創造力を育む場です。子どもは、遊びを通して体力を養い、危険を回避する身のこなし方などを覚えていきます。

当施設は、子ども中心の施設のため、複雑な遊具や機器類はありませんが、単純な遊具であっても、どのような事故が起きるか分からないことを前提に、常に見守りや声かけを行うとともに、危険予防のために、日常的にきめ細かな遊具の点検や修繕、必要な箇所にクッションなどを取り付ける等の予防策を講じております。

また、子ども達や保護者の皆様にとって、分かり易く、暖かさを感じていただけるよう、館内の表示や手作りの展示物などの工夫にも努めています。遊具については出来るだけ手作りで制作したものを提供します。

利用者アンケートや直接のお声かけなどから、利用者・地域ニーズを把握し、積極的に自主事業や施設運営に反映します。

さらに、新型コロナ対策に万全を期して、安心・安全な運営を行います。

(2) 職員・スタッフ研修

ア 個人情報保護法の研修実施

イ 人権研修の実施

ウ 熱中症等予防方の研修実施

5 令和3年度自主事業計画について

第三期指定管理期間の最終年度も、子どもたちが、次世代を担う健全で豊かな人間として育つよう、次の考えに基づき個性色を出した自主事業を企画します。プレイパーク等の自主グループとの地域連携事業を行います。

- (1) フェイスツーフェイスで仲間と楽しく遊べるものにします。
- (2) 自主性や創造性を発揮できるものにします。
- (3) 地域への愛着を持てるようにします。
- (4) 日本の季節感に富んだ伝統や行事と世界を知る個性豊かなものにします。
- (5) 感謝する心を持がもてるものにします。
- (6) 青少年ボランティアが活躍できるものにします。

6 地域・関係諸機関との協力

こどもログハウスは、子ども中心の施設ではありますが、地域や地域の方々の連携の拠点となるよう努めてまいります。

- (1) 広報に関する町内会との連携、地元の中学生をはじめ地域ボランティア等の方々のイベント参加、自主事業での地域の人材の活用などを通じた連携強化を図ります。
- (2) 近隣のコミュニティハウスや同じ公園内の「こども科学館」や地域団体である「洋光台プレイパーク」「洋光台まちづくり協議会」などと連携を図ります。
- (3) 「子育て相談」や「絵本の会」では、区役所や子育て支援サークル、保育士の派遣依頼では、近隣保育園と連携を図ります。
- (4) 保育園等の子育て支援施設、小学生の課外活動や職業体験の受け入れ、地域の子供会と連携を図ります。
- (5) 区主催の磯子まつりや区内区民利用諸施設と連携したスタンプラリーへの参加など関係団体等と連携を図ります。
- (6) ハロウィン等での近隣商店等との連携など、幅広く連携を深めてまいります。
- (7) 近隣中学校生徒の職場体験の受け入れをします。

7 防災の取り組み

こどもログハウスでは、防災などの訓練を実施しております。発災時には、子どもをはじめ来館者の皆様の「安全確保」を第一に考え、利用者名簿による点呼・確認、避難誘導などの手順をマニュアル化しております。

東日本大震災を想定した利用者を含めた震災時訓練を実施するなど、「安全確保」について、より一層取り組みを進めていきます。

また、災害時においては、市や区の要請に応じた協力体制を構築し、状況に応じた対応に努めます。

8 委員会の開催予定

「ログハウス委員会」

- ・年1回 5月中旬 令和2年度事業・決算 報告
令和3年度事業計画・予算 報告

なお、ログハウスは、地区センターのように団体利用がありませんので利用者会議はありませんが、「利用者の声」だけでなく、利用者の皆様とスタッフの毎日のふれあいの中で「生の声」をお聞かせいただき、施設の運営に反映してまいります。

令和3年度 自主事業計画書（案）

施設名： 洋光台駅前公園こどもログハウス

事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額								新規・ 継続等
		②募集人数		総経費	収入		支出					
		③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
1	大切な人に便りを送ろう (感謝する心を持つ)	幼児～小学生	4月	1,000	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	新規
		20人	2回									
2	こどもの日 (自主性や創造性を発揮できる)	幼児～小学生	5月	1,000	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	継続
		45人	3回									
3	七夕 (日本の季節感に富んだ伝統や行事)	幼児～小学生	7月	1,000	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	継続
		45人	3回									
4	夏の工作 (自主性や創造性を発揮できる)	小学生	8月	2,000	2,000	0	2,000	0	0	2,000	0	継続
		20人	2回									
5	風船おじさんがくるよ (地域への愛着を持つ)	幼児	9月	4,500	4,500	0	4,500	1,500	0	3,000	0	継続
		30人	1回									
6	ログのハロウィン (青少年ボランティアが活躍できる)	幼児～小学生	10月	12,000	12,000	0	12,000	0	0	12,000	0	継続
		100人	1回									
7	ログのクリスマス (地域への愛着を持つ)	幼児～小学生	12月	8,500	8,500	0	8,500	1,500	0	7,000	0	継続
		60	1回									
8	お正月遊び (フェイスツーフェイスで仲間と楽しく遊ぶ)	幼児～小学生	1月	1,000	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	新規
		20人	1回									
1 合計				31,000	31,000	0						

令和3年度 自主事業計画書（案）

施設名： 洋光台駅前公園こどもログハウス

No.	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規・ 継続等	
			②募集人数		総経費	収入		支出					
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費		保険等他
9	節分 （日本の季節感に富んだ伝統や行事）	子育て支援	幼児 20人 無料	2月 1回	1,000	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	継続
10	ひなまつり （日本の季節感に富んだ伝統や行事）	青少年育成	幼児～小学生 45人 無料	3月 3回	1,000	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	新規
11					0			0					
12					0			0					
13					0			0					
14					0			0					
15					0			0					
2 合計					2,000	2,000	0						
2/2合計					33,000	33,000	0						

R3年度 「洋光台駅前公園子どもログハウス」 収支予算書兼決算書

(R3年4月1日～R4年3月31日)

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	8,959,000		8,959,000		8,959,000	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	0		0		0	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他（預金利息）	0		0		0	
収入合計	8,959,000	0	8,959,000	0	8,959,000	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	7,130,000	0	7,130,000	0	7,130,000	
給与・賃金	7,000,000		7,000,000		7,000,000	スタッフ賃金（研修費用を含む）
社会保険料	20,000		20,000		20,000	労災保険料
通勤手当	70,000		70,000		70,000	通勤費
健康診断費	40,000		40,000		40,000	健康診断費
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	246,000	0	246,000	0	246,000	
旅費	6,000		6,000		6,000	事務連絡、会議等出張旅費
消耗品費	30,000		30,000		30,000	事務用消耗品
会議賄い費	2,000		2,000		2,000	会議用茶菓代
印刷製本費			0		0	
通信費	100,000		100,000		100,000	電話代、インターネット使用料、郵便代等
使用料及び賃借料	20,000	0	20,000	0	20,000	
横浜市への支払分			0		0	
その他	20,000		20,000		20,000	マップレンタル代
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	18,000		18,000		18,000	施設損害賠償責任保険料
職員等研修費			0		0	スタッフ研修費用は賃金より支出
振込手数料			0		0	
リース料	70,000		70,000		70,000	監視用テレビカメラ
手数料			0		0	
その他	0		0		0	
事業費	33,000	0	33,000	0	33,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	33,000		33,000		33,000	
自主事業費			0		0	
管理費	510,000	0	510,000	0	510,000	
光熱水費	0	0	0	0	0	
電気料金	0		0		0	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	0		0		0	
清掃費	283,000		283,000		283,000	定期清掃費
修繕費	10,000		10,000		10,000	施設修繕費
機械警備費	167,000		167,000		167,000	機械警備費
設備保全費	50,000	0	50,000	0	50,000	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
その他保全費	50,000		50,000		50,000	ごみ回収費
駐車場設備保全費			0		0	
共益費			0		0	
公租公課	394,000	0	394,000	0	394,000	
事業所税	148,000		148,000		148,000	法人、市県民税
消費税	246,000		246,000		246,000	消費税
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	646,000	0	646,000	0	646,000	
本部分	646,000		646,000		646,000	事務局経費（指定管理料収入に応じて按分負担）
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	8,959,000	0	8,959,000	0	8,959,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	0		0	0	0	
自主事業費支出	0		0	0	0	
自主事業収支	0		0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	